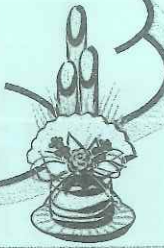


大井まちづくり協議会 おいニュース



【平成31年新年】広報紙発行！！
今回は、平成30年度『大井まちづくり協議会』の活動内容についてご報告します。
ぜひ読んでくださいね♪

会長あいさつ

明けましておめでとうございます。地域の皆様方にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、比較的災害の少ない岡山県において、7月豪雨により甚大な被害がありました。被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を願わずにはいられません。

また、本年は新元号が決定され、新しい時代への幕開けの年でもございます。

大井まちづくり協議会では今年も安全・安心を第一に、住民の声を大切にしながらふれあいのある地域づくり等の活性化に向け、つとめて参りたいと思います。

本年が皆様方にとりまして、災害のない平穏な一年でありますよう祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

❖平成30年度活動報告❖



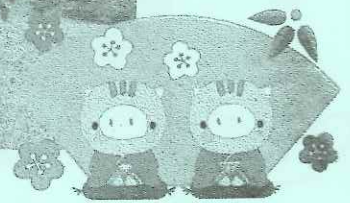
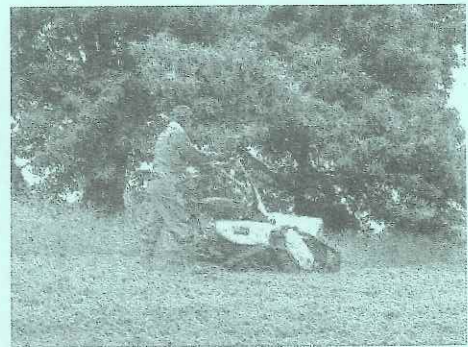
☆活動事例一 大井草刈り支援事業

◆目的

耕作放棄地や遊休農地の環境保全を地域住民有志(草刈り支援隊員)の誠意ある作業によって、農地を再生するほか、害虫の予防につながる。

◆内容

自力で農地を管理出来ない高齢化の進む中において所有者の要望により登録隊員が草刈り機または市の放棄地協議会から歩行用ハンマーナイフを借り受けて作業を行う。



☆活動事例2 ほたる舞う清流保全事業



◆目的

豊かな生活の環境空間を整えるため、家庭内水回りの環境整備と優れた野菜の生産を助長するもの、また、生活排水を浄化し農業用水の環境保全を守りつつ、普及促進に努める。

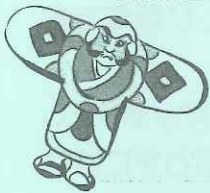
◆内容

年4回にわたって利用者自らえひめA-2の製作に加わり一週間培養後配分する。

継続的な利用を通じて臭いやぬめりを除去する以外に、従来の肥料に栄養素が加わり、農産物の資質の向上につながる。また、ホタルの生息に良い影響を与えている。



作製時



分配時

☆活動事例3 地域産業支援事業

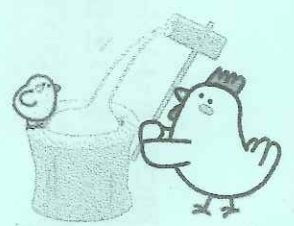
◆目的

地域にある産業を支援するため、公民館フェスティバルに出展し、多くの人に食べていただき、知名度の向上をはかる。

◆内容

笠岡ブランドのたまごと生活排水の入らない溜め池から引いた用水で育てた大戸米で作った、たまごかけご飯を100食限定で栄養委員さんや男性料理教室の方々で販売する。

「たまごかけご飯販売状況」



☆活動事例4「ひだまりカフェ」交通費支援事業

◆目的

認知症にやさしい地域づくりを目指し、正しい理解と啓発を図るため、月2回大井公民館で開催している「ひだまりカフェ」参加に伴う交通手段のない参加者の交通費支援を行うもの。

◆内容

社会福祉協議会大井支部が主催し、大井地区にあるきのこエスポール老人福祉施設が協賛し、実施している「ひだまりカフェ」は、高齢化により認知症も増加傾向にあるが、回を重ねるごとに家族を始め当事者の不安も解消されており、賑わいの中、安らぎの場となっている。



☆活動事例5 平成三十年度まちづくり活動報告会参加

◆内容

昨年末十二月一日午後一時三〇分から笠岡グランドホテルに於いて、まちづくり活動報告会が開催されました

六島まちづくり協議会は「次代に繋ぐまちづくり」陶山地区は「みんなで支え合う元気な地域づくりを目指して」今井地区では「休耕地対策と活動財源の確保」にそれぞれ成果報告をされました。

特に今井地区では休耕地対策としてそばやもち麦・ホップの栽培を行いクラブトビールを作ろうと多くの参加を呼びかけており、参加者の感心「次代に繋ぐまちづくり」を高めています。

一方、大井まちづくり協議会はパネルを作成、展示し、活動を紹介しました。

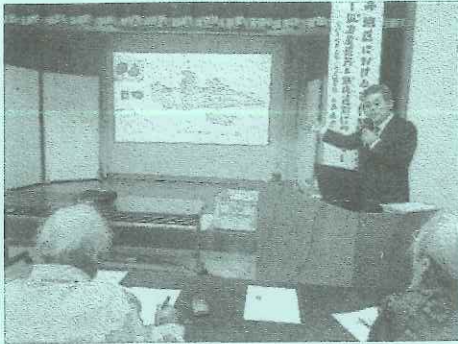


☆ 笠岡市まちづくり出前講座の開催について

◆ 内容

昨年一二月九日大井公民館に於いて、大井文化探訪の会が主催（大井まちづくり協議会後援）し、笠岡市教育委員会生涯学習課主幹安東康宏さんを講師に招き、「大井地区における古代製鉄の遺跡」と題して講演会が開催されました。

内容は笠岡インターチエンジ建設に伴って発掘された鍛冶屋遺跡とみの越工業団地の造成で発掘された鉄塊（かなくろ）遺跡について、古墳時代後期から奈良時代にかけて、大井地区において鉄の生産が行われていたことに参加者二八名は驚きと感動を受けられました。



☆ 大井自主防災会からのお知らせ

◆ 内容

この度、小平井・東大戸・春日台自主防災会では、小平井コインランドリー笠岡インター店・大井駐在所・大井まちづくり協議会事務所の三か所に海拔表示板を設置しました。

テレビ等の報道によると東南海・南海地震はいつ発生してもおかしくない状況で、津波による被害も甚大になると伝えられています。

日常生活の中で、常に地震など自然災害への防災意識を持つていただくために、地域の皆様に付近の地盤高を表示しています。

また、昨年の地震や大雨による災害を教訓として笠岡市から配布されている（地震等）ハザードマップを手元に置かれ、家族で有事の際どのような行動をとるか相談しておきましょう。

